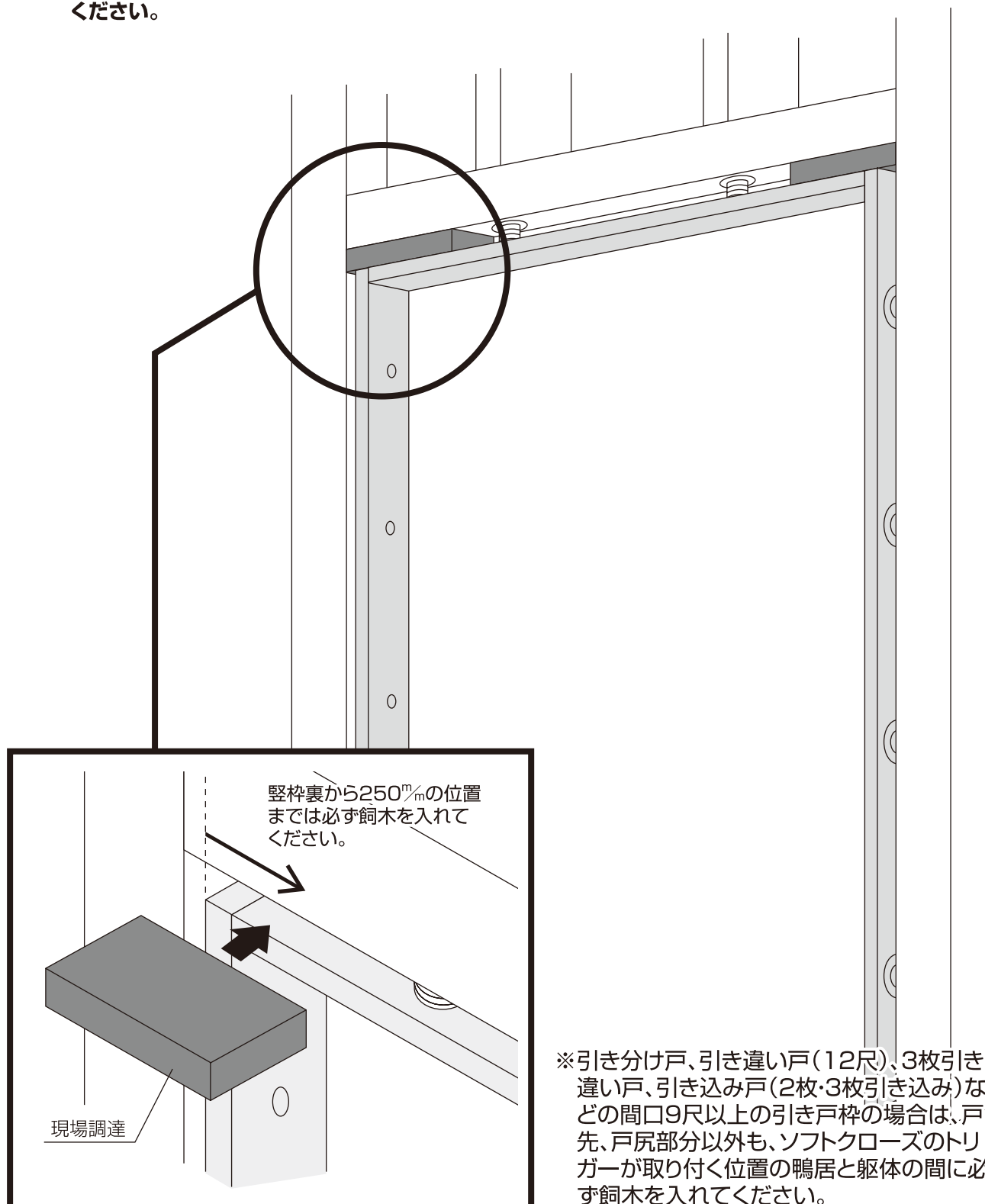


# 施工前のご注意

## 必ず行ってください!!

ソフトクローズ仕様の場合、鴨居に負荷がかかりますので、トリガーの取り付け位置の鴨居裏には必ず補強用の飼木(現場調達)を入れてください。

※将来ソフトクローズ仕様へ変更する可能性がある場合にも、あらかじめ補強用の飼木を入れておいてください。



※引き分け戸、引き違い戸(12尺)、3枚引き違い戸、引き込み戸(2枚・3枚引き込み)などの間口9尺以上の引き戸枠の場合は、戸先、戸尻部分以外も、ソフトクローズのトリガーが取り付け位置の鴨居と躯体の間に必ず飼木を入れてください。

引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建員

アルシヤルル

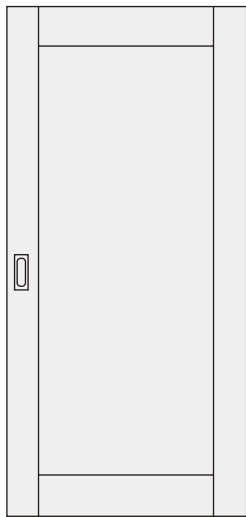
施工前のご注意

# ソフトクローズ一覧表

■ドアのサイズによってソフトクローズ金物のサイズが異なります。ご注意ください。

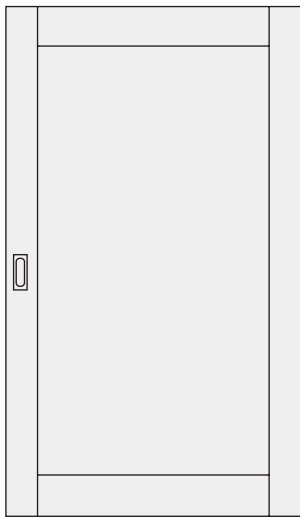
①ドアサイズ580~712の場合

スライダー Short+Short



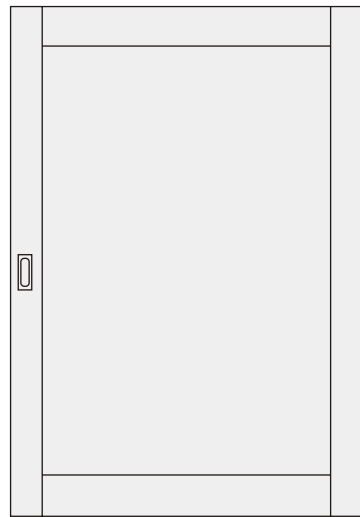
②ドアサイズ713~809の場合

スライダー Long+Short



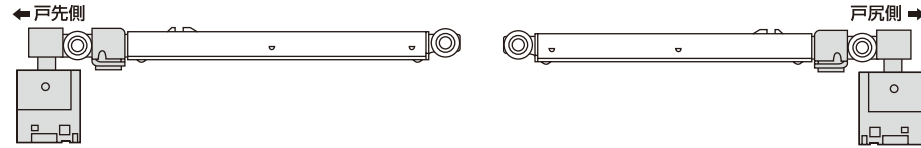
③ドアサイズ810~900の場合

スライダー Long+Long

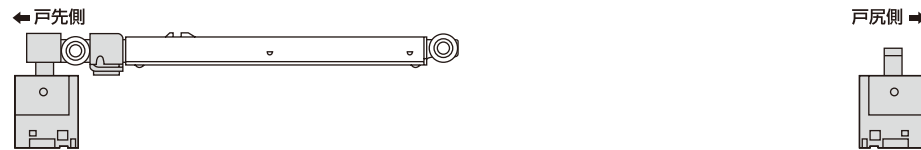


■ソフトクローズ金物の挿入向きをご確認ください。(下記図は下荷重の場合)

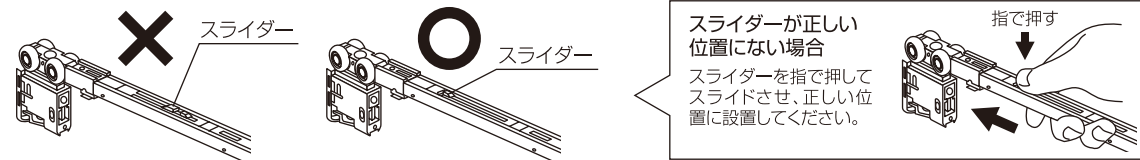
両側ソフトクローズの場合



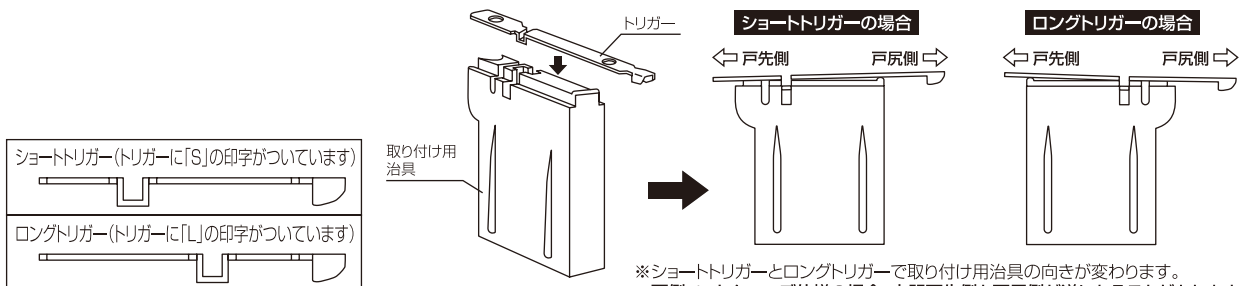
片側ソフトクローズの場合



■挿入前にスライダーの位置を確認してください。(下記図は上吊りの場合)



■トリガーの取り付け向きに注意してください。(トリガーはロング用とショート用の2種類あります)



※ショートトリガーとロングトリガーで取り付け用治具の向きが変わります。  
 ※両側ソフトクローズ仕様の場合、上記戸先側と戸尻側が逆になることがあります。

調整枠

固定枠

155・170

固定枠

90・113

引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

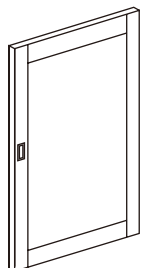
アルシヤルル

# 引き戸 (レールタイプ)

## 1. 開梱

梱包を開いたら引き戸本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

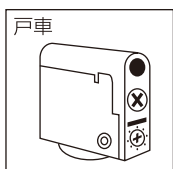
### 梱包内訳表



部材名	数量	備考
引き戸	1枚	
戸車	2個	取付済

#### 引き手(別売品)

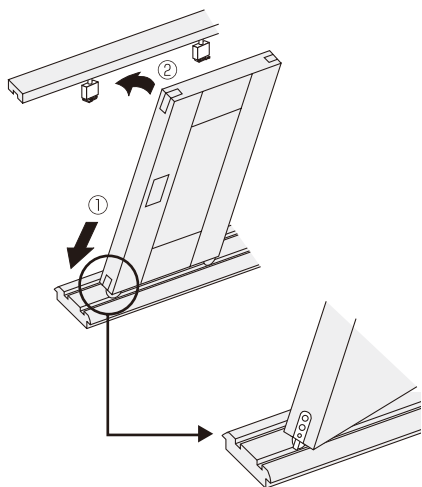
部材名	数量	備考
引き手	1セット	ビス同梱



## 2. 施工手順

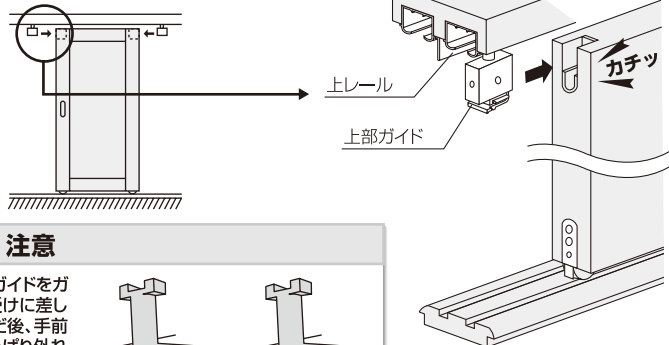
### ① 引き戸の取り付け

(1) 扉を敷居もしくは、床直付レールのレール溝に戸車を入れ、扉をおこします。



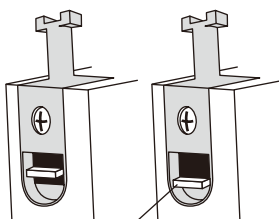
※上記イラストは敷居施工の場合

(2) 上部ガイドをスライドさせ、上部ガイド受けにカチッと音がするまで差し込んでください。



#### ⚠ 注意

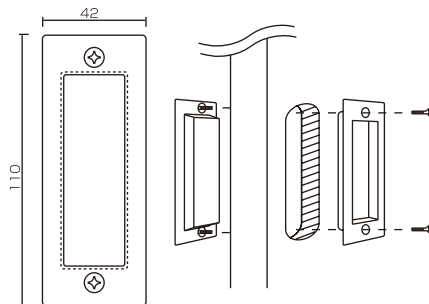
上部ガイドをガイド受けに差し込んだ後、手前にひっぱり外れないことを確認してください。正常に差し込まれていない場合、扉開閉時に外れる可能性があります。



正常に取り付けられた場合爪が下まで下がります。

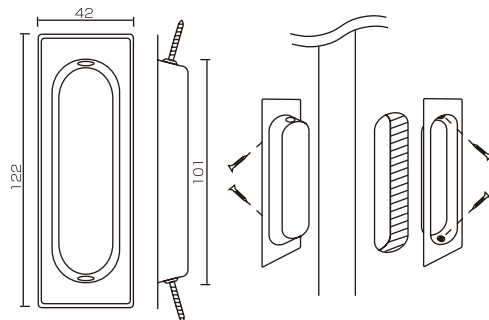
### ② 引き手の取り付け

角タイプ引き手の場合



1セットを同梱のビスで水平にとめます。

Rタイプ引き手の場合



片側ずつ同梱のビスで斜めにとめます。表・裏ともにビスで本体にとめます。

#### ⚠ 注意

インパクトドライバーによるビス止めは、引き手を破損するおそれがありますので行わないでください。

引き戸 (レールタイプ)

引き戸 (上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

# 引き戸 (レールタイプ)

調整枠

固定枠

155-170

固定枠

90-113

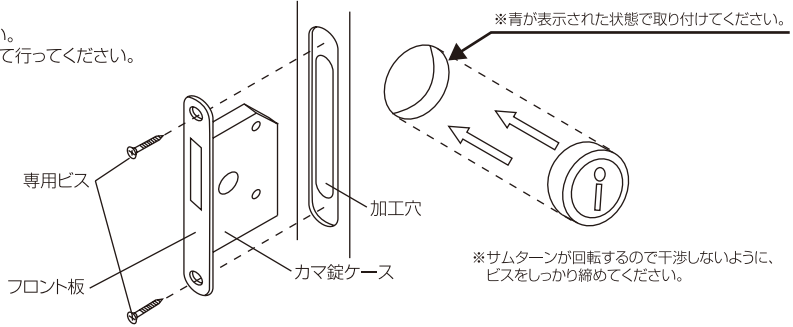
## [オプション] 錠の取り付け (表示錠・間仕切り錠・鍵付き錠の場合のみ)

(1) カマ錠の取り付けをします。  
フロント板は、加工穴にズレないように入れてください。  
ビスをしめつける際には、フロント板をしっかりとおさえて行ってください。

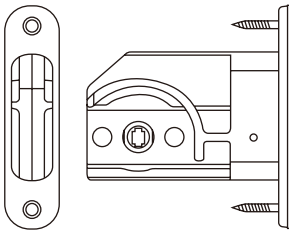
※カマ錠の取り付け時は、必ずカマがケース内に入った状態で取り付けてください。

### お願い

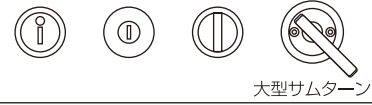
ビス打ち込みの際は、割れ防止のため、下穴を空けてください。



(2) 錠を錠加工穴にとりつけます。



錠の向きは下図の表示で取り付けてください。

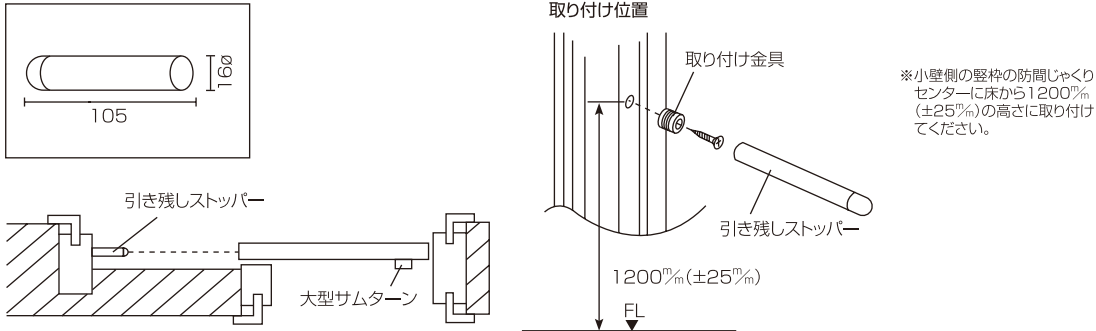


### ビスの取り付けの留意点

ビスは同梱のビスを使用して取り付けてください。ビスで金具の固定を行う際は過大なトルクを発生させる工具は極力使用しないでください。強いトルクを発生させるインパクトドライバーを用いると、締め過ぎによるビスの空転や部材に割れが生じ、適切な固定できず、商品に悪影響を及ぼす原因となります。

## [オプション] 大型サムターン表示錠ご使用時の注意

大型サムターンが中方立て側にくる時、必ず別売のストッパーを使い、引き残しをつくってください。ただし、有効開口は102%狭くなります。

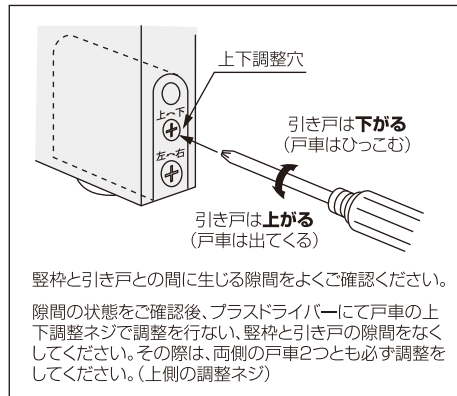
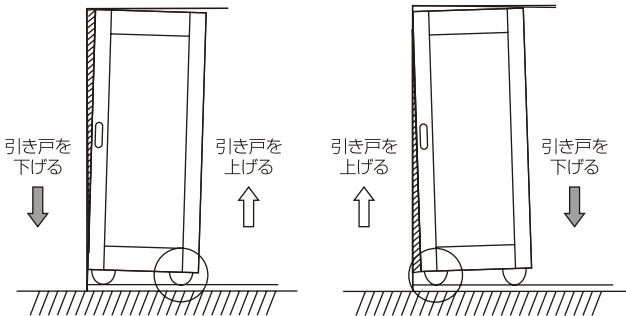


# 3. 調整

## ① 縦枠と引き戸の間に隙間が生じたとき (上下調整)

※上下の調整をした場合、必ず受け金具の調整をしてください。

- (1) 引き戸と縦枠の上部に隙間が生じたとき  
(2) 引き戸と縦枠の下部に隙間が生じたとき

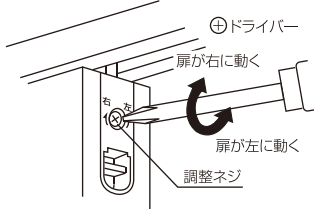


縦枠と引き戸との間に生じる隙間をよくご確認ください。  
隙間の状態をご確認後、プラスドライバーにて戸車の上下調整ネジで調整を行ない、縦枠と引き戸の隙間をなくしてください。その際は、両側の戸車2つとも必ず調整をしてください。(上側の調整ネジ)

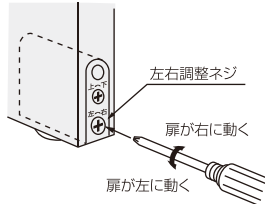
## ② 引き戸と引き戸が擦れ合う、又は引き戸と中方立があたる場合(左右調整)

引き戸をご使用の際に、引き戸と中方立の間の隙間が大きい、または、逆に隙間が少なく引き戸同士、または引き戸と中方立が擦れるような場合には、上部ガイドと戸車の左右調整を行ってください。

(1) 上部ガイドの左右調整

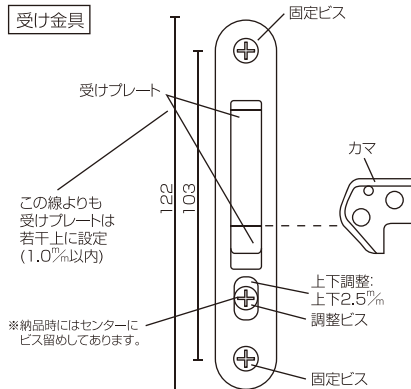


(2) 戸車の左右調整(下側の調整ネジ)



## ③ カマ錠受け金具(枠側)の上下調整

引き戸の上下調整を行った場合は、錠と受け金具の上下の位置関係にズレが生じます。引き戸のロックがしっかりと行われるように下記の要領で調整してください。



1. 受けプレートの調整ビスを受けプレートが動く程度にゆるめます。
2. カマ錠のカマを出した状態にし、左図のような位置関係になるように調整します。調整は、基準ラインよりも若干上に設定してください。
3. 調整が終わりましたら調整ビスを締めて確実に固定してください。

### お願い

引き戸の上下調整の両方またはどちらかの調整を行った場合は必ず受け金具の調整も行ってください。調整をしないと引き戸が開まらなくなったり、金具を破損するおそれがあります。

## 施工終了後

### 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーするか、取り外して傷の付かない場所に保管してください。養生テープやガムテープなどの粘着テープは直接商品に貼り付けないようにしてください。

### お手入れのしかた

引き戸が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を強く擦ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

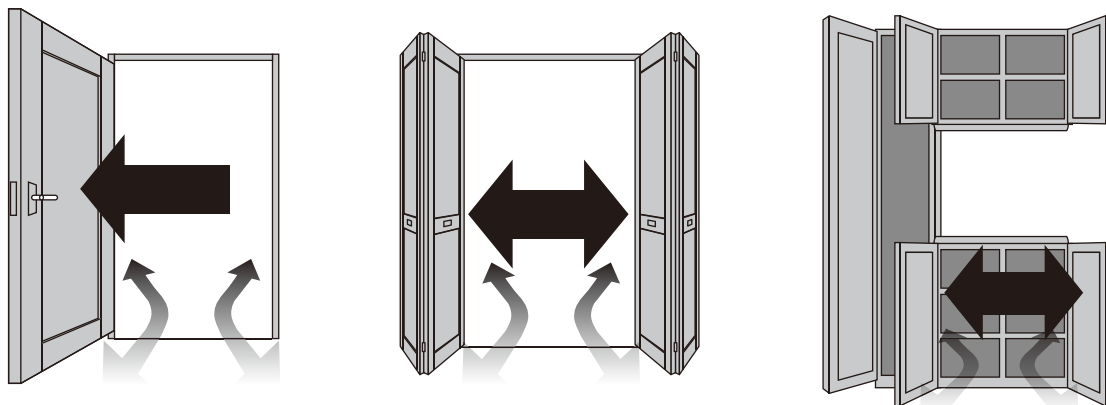
### 使用説明書の手渡し

同梱の「使用説明書」を使用される方にお渡しください。使用される方が不在の際は、施主様に依頼するか製品に結び付ける等により必ず使用される方に届けられるようご配慮をお願いします。

施工後、お施主様への引渡しまで

① 扉を開放した状態にしてください。

② 必ず換気をしてください。



木材は周囲の環境に応じて水分を吸収または放出して、収縮・膨潤する特徴があります。

施工後に扉の表側・裏側で温度・湿度が異なる状態が長く続くと、引渡し後のご使用に支障をきたす可能性があります。

\*通常の生活環境では、適度な出入りまたは開閉によって空気の入れ替わりがあり、この状況は緩和されます。

引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

調整枠

# 片引き戸・引き分け戸・引き違い戸枠

調整枠

固定枠  
155・170  
固定枠  
90・113

## 1. 開梱

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

### 梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

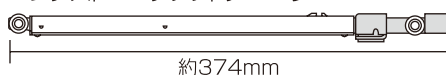
姿図	枠材本体セット	片引き戸			引き違い戸		
		ビノアース	ソフトアート	グランステージ	ビノアース	ソフトアート	グランステージ
	縦枠(開口部側)	1本	1本	1本	2本	2本	2本
	縦枠(戸袋側)	1本	1本	1本	—	—	—
	中方立	1本	1本	1本	—	—	—
	モヘヤ	1本	1本	1本	—	—	—
	鴨居	1本	1本	1本	1本	1本	1本
	鴨居レール(樹脂)	—	1本	—	—	2本	—
	鴨居レール用樹脂幕板	—	1本	—	—	1本	—
	鴨居レール幕板有り(アルミ)	—	—	1本	—	—	1本
	鴨居レール幕板無し(アルミ)	1本	—	—	2本	—	1本
	木製幕板	1本	—	—	1本	—	—
	上レール取り付けビス(皿ビス)	—	—	4本のみ使用※33本入	—	—	8本のみ使用※33本入
	金具セット	ZYNK54	ZYNK04		ZYNH54	ZYNH04	
	ZYNK01 上部ガイド	2個		2個	4個		4個
	ZYNK01 上部キャッチャー(ビス1本セット)	2個		2個	2個		2個
	14mm 3.5mm 上レール取り付けビス(平ビス)	—	4本	使用しません※4本入	—	8本	使用しません※8本入
	ビスセット	ZYQB64-□	ZYMK01-□		ZYQB65-□	ZYMH01-□	
	6mm 35mm 木ダボ	2本		2本	2本		2本
	62mm 3.8mm 組み立てビス	6本		6本	4本		4本
	25mm 3.5mm 下枠ベースビス	5本		5本	5本		9本
	47mm 3.8mm 躯体接合金具ビス	9本		9本のみ使用※10本入	9本		9本のみ使用※11本入
	18mm 3.5mm 上レール取り付けビス(皿ビス)	4本のみ使用※6本入		—	8本のみ使用※12本入		—
	7mm L50mm 六角レンチ	1本		1本	1本		1本
	φ16 クッションキャップ	8個		8個	8個		8個

姿図	枠材本体セット	引き分け戸			4枚引き違い戸		
		ビノアース	ソフトアート	グランステージ	ビノアース	ソフトアート	グランステージ
	縦枠	2本	2本	2本	2本	2本	2本
	中方立	2本	2本	2本	—	—	—
	モヘヤ	2本	2本	2本	—	—	—
	鴨居	1本	1本	1本	1本	1本	1本
	鴨居レール(樹脂)	—	1本	—	—	2本	—
	鴨居レール用樹脂幕板	—	1本	—	—	1本	—
	鴨居レール幕板有り(アルミ)	—	—	1本	—	—	1本
	鴨居レール幕板無し(アルミ)	1本	—	—	2本	—	1本
	木製幕板	1本	—	—	1本	—	—
	上レール取り付けビス(皿ビス)	—	—	6本のみ使用※33本入	—	—	12本のみ使用※33本入
	金具セット	ZYNL58	ZYNL08		ZYNI58	ZYNI08	
	ZYNL01 上部ガイド	4個		4個	8個		8個
	ZYNL01 上部キャッチャー(ビス1本セット)	—	—	—	2個		2個
	ZYNL01 戸じゃくりキャップ	2個		2個	—		—
	ZY3337 引き分けストッパー	1個		1個	2個		2個
	14mm 3.5mm 上レール取り付けビス(平ビス)	—	6本のみ使用※7本入	使用しません※7本入	—	12本のみ使用※14本入	使用しません※14本入
	ビスセット	ZYQB66-□	ZYML01-□		ZYQB66-□	ZYMH01-□	
	6mm 35mm 木ダボ	2本		2本	2本		2本
	62mm 3.8mm 組み立てビス	8本		8本	4本のみ使用※8本入		4本
	25mm 3.5mm 下枠ベースビス	9本		9本	9本		9本
	47mm 3.8mm 躯体接合金具ビス	11本		10本のみ使用※12本入	11本		11本
	18mm 3.5mm 上レール取り付けビス(皿ビス)	10本のみ使用※20本入		—	20本		—
	7mm L50mm 六角レンチ	1本		1本	1本		1本
	φ16 クッションキャップ	8個		8個	8個		8個

### 下荷重引き戸クローザーセット梱包内訳一覧

本体	下荷重引き戸用ソフトクローザー				
	片側SC付 枠外1324・ 1190	片側SC付 枠外1824・ 1644・1450	両側SC付 枠外1324・ 1190	両側SC付 枠外1824・ 1644	両側SC付 枠外1450
ショートストロークソフトクローザー	1	—	2	—	1
ロングストロークソフトクローザー	—	1	—	2	1
ショートストローク用トリガーセット	1	—	2	—	1
ロングストローク用トリガーセット	—	1	—	2	1
戸じゃくりキャップ	1	1	2	2	2
トリガー取り付け治具	1	1	1	1	1

### ロングストロークソフトクローザー



### ショートストロークソフトクローザー



引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

運動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル



調整枠

片引き戸・引き分け戸・引き違い戸枠

調整枠

固定枠

155・170

固定枠

90・113

（引き戸  
レールタイプ）

（引き戸  
上吊りタイプ）

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

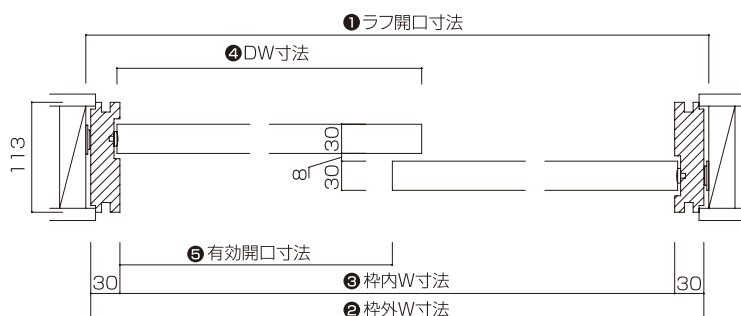
アルシヤルル

引き違い戸（間口6尺）

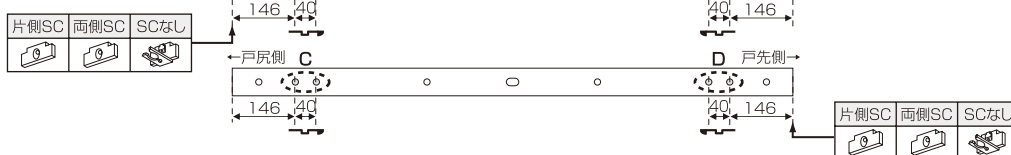
引き違い戸（間口2尺）

横断面図

（単位：mm）



レール詳細図



■ 枠製品寸法と納まり図

製品寸法	1,824	1,644
①ラフ開口寸法	1,834	1,654
②枠外W寸法	1,824	1,644
③枠内W寸法	1,764	1,584
④DW寸法	900	810
⑤有効開口寸法	867	777

■ トリガー取り付け位置

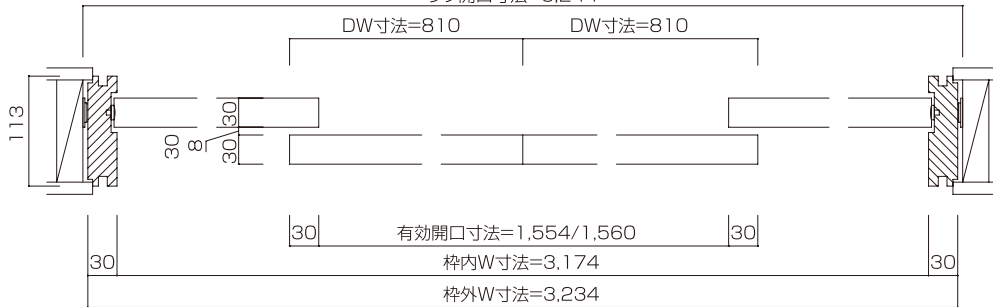
片側ソフトクローズ仕様	B・D
両側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D



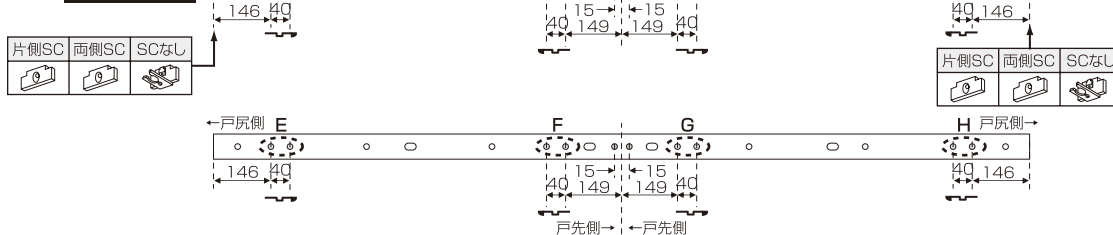
上図のトリガーの取り付け向きに注意。

ラフ開口寸法=3,244

（単位：mm）



レール詳細図



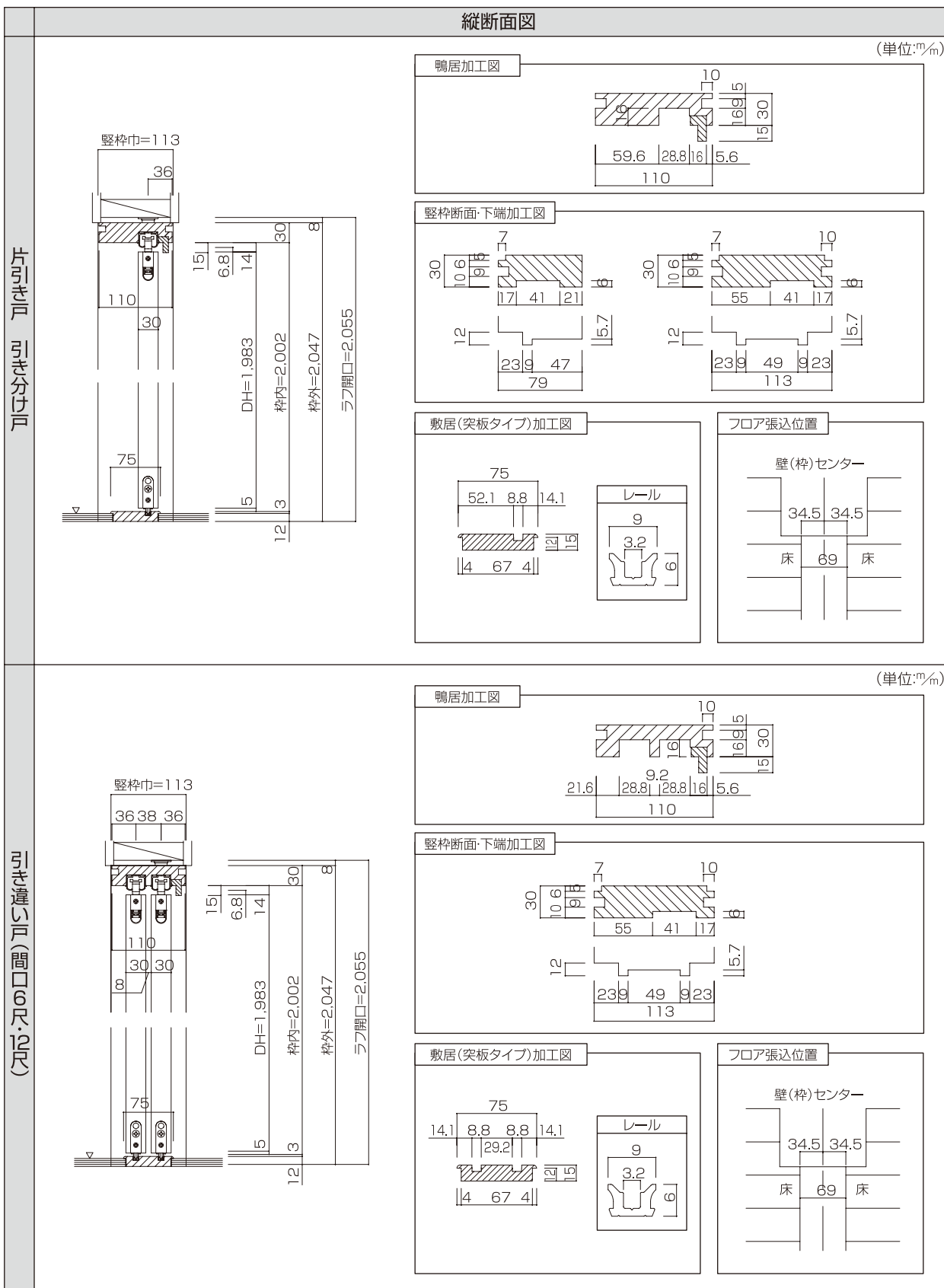
■ トリガー取り付け位置

片側ソフトクローズ仕様	A・D・G・F
両側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D E・F・G・H



上図のトリガーの取り付け向きに注意。

# ピノアース(床埋め込み敷居の場合)



縦枠巾=113

36

38

36

15

6.8

14

30

8

110

30

30

DH=1.983

枠内=2.002

枠外=2.047

12

5

3

ラフ開口=2.055

鴨居加工図

10

16

9.2

15

21.6

28.8

28.8

16

5.6

110

鴨居加工図

30

10.6

9

17

55

41

17

12

23

49

9

23

113

5.7

30

10.6

9

17

55

41

17

12

23

49

9

23

113

5.7

フロア張込位置

壁(枠)センター

34.5

34.5

床

69

床

レール

9

3.2

6

敷居(突板タイプ)加工図

75

14.1

8.8

8.8

14.1

29.2

4

67

4

フロア張込位置

壁(枠)センター

34.5

34.5

床

69

床

レール

9

3.2

6

鴨居加工図

30

10.6

9

17

55

41

17

12

23

49

9

23

113

5.7

30

10.6

9

17

55

41

17

12

23

49

9

23

113

5.7

フロア張込位置

壁(枠)センター

34.5

34.5

床

69

床

レール

9

3.2

6

可引可引可引可引可引

可引可引可引可引可引

(レールタイプ) 引き戸

(上吊りタイプ) 引き戸

連動引き戸

機能引き戸

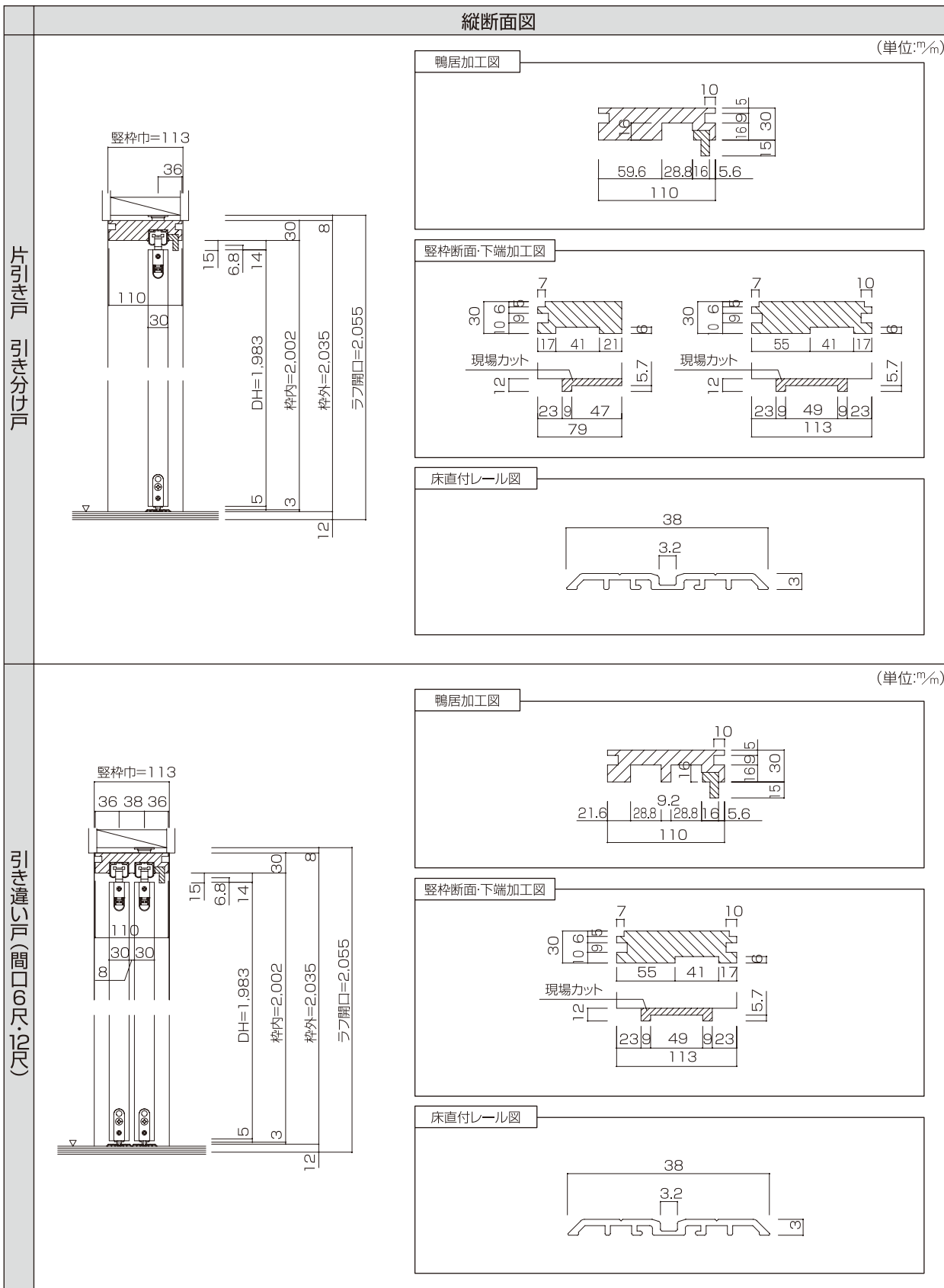
開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

調整枠

片引き戸・引き分け戸・引き違い戸枠

ピノアース(床直付レールの場合)



# ソフトアート・グランステージ(床埋め込み敷居の場合)

**縦断面図** (単位: mm)

■ 納まり寸法表

製品寸法	標準タイプ	
	DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,047	2,247
④ ラフ開口寸法	2,055	2,255

鴨居加工図

縦枠断面・下端加工図

敷居(突板タイプ)加工図

フロア張込位置

---

■ 納まり寸法表

製品寸法	標準タイプ	
	DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,047	2,247
④ ラフ開口寸法	2,055	2,255

鴨居加工図

縦枠断面・下端加工図

敷居(突板タイプ)加工図

フロア張込位置

引き戸

引き戸

(レールタイプ)

(上吊りタイプ)

引き戸

(上吊りタイプ)

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

調整枠

片引き戸・引き分け戸・引き違い戸枠

調整枠

固定枠

155・170

固定枠

90・113

ソフトアート・グランステージ(床直付レールの場合)

引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

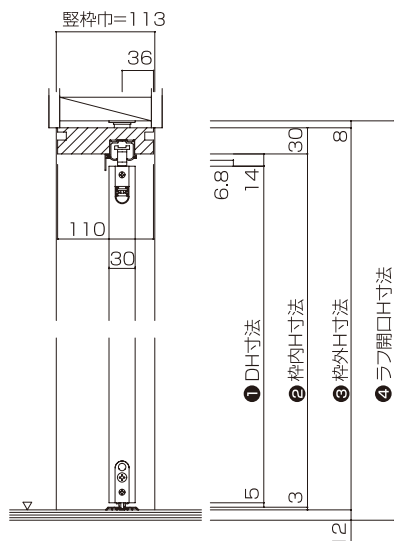
アルシヤルル

片引き戸  
引き分け戸

引き違い戸(間口6尺・12尺)

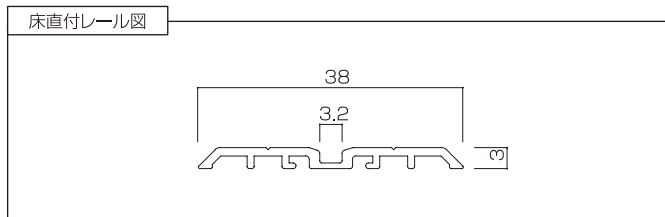
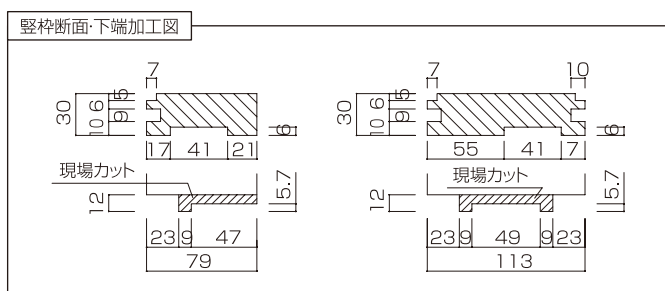
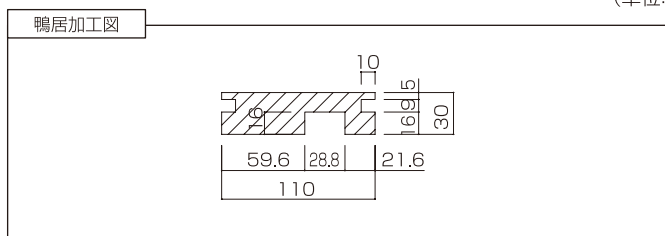
縦断面図

(単位:mm)

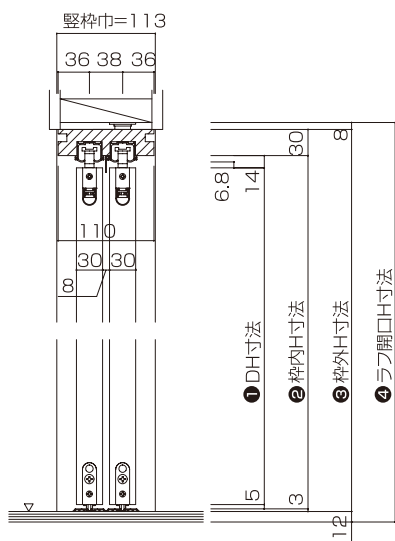


■ 納まり寸法表

製品寸法	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,035	2,235
④ ラフ開口寸法	2,055	2,255

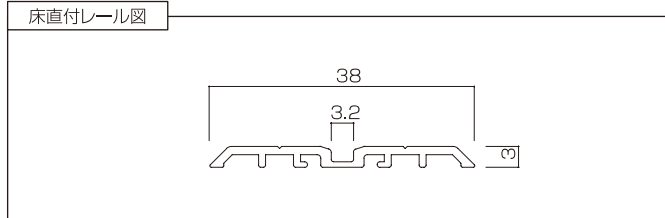
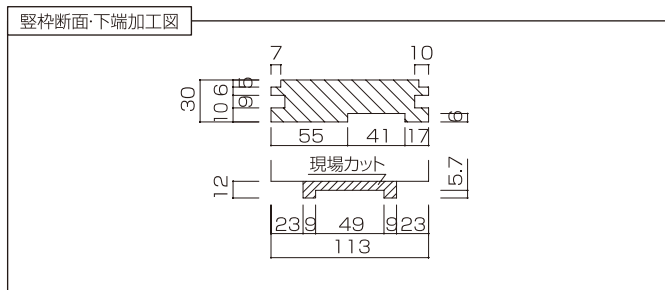
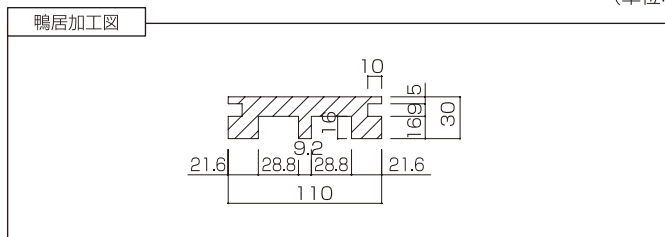


(単位:mm)



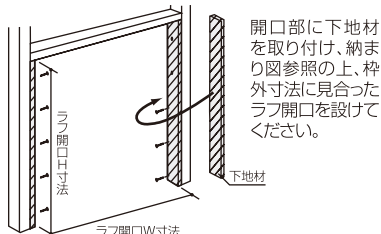
■ 納まり寸法表

製品寸法	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,035	2,235
④ ラフ開口寸法	2,055	2,255



# 3. 施工手順

## ① 取り付け開口部の確認



開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合ったラフ開口を設けてください。

## ② 部材の確認

### 引き手方向の確認

※片引き戸の場合のみ。

片引き戸には、引き手方向によって左右の区別がありますので、ご確認のうえ施工してください。

### 敷居埋め込みの場合

### 床直付けレールの場合

※片引き戸の場合のみ。

※ソフトアートシリーズのみ。

側面図

メネジ(打込み済) ※ソフトアートシリーズのみ。

ビス

木ダボ(同梱品)

木ダボ及び切口面に木工用ボンド(現場調達)を適量塗布してください。

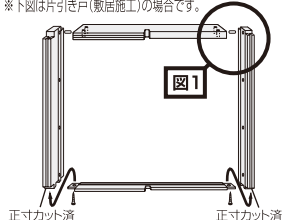
ダボ穴(加工済)

朝居

縦枠

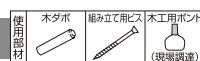
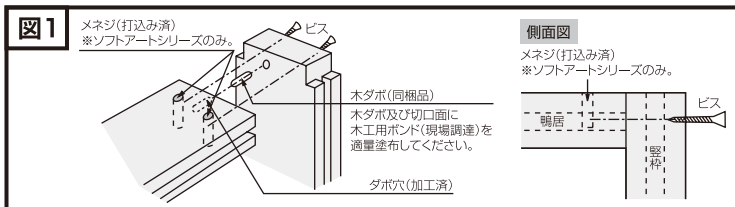
## ③ 枠材の組み立て

※下図は片引き戸(敷居施工)の場合です。



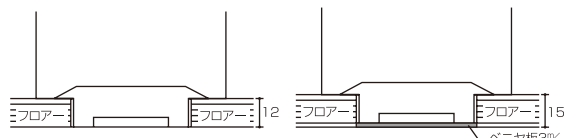
同梱の木ダボ、組み立て用ビス、木工用ボンド(現場調達)を使用して枠材を組み立ててください。

敷居は専用ビスで確実に固定してください。(敷居施工の場合のみ)



### 敷居埋め込みの場合

縦枠とフロアの納まり



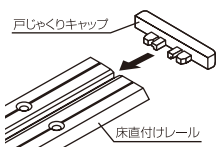
#### 注意

敷居はバリアフリー(埋め込み施工)となります。

●フロアの厚みは12%を基準にしています。15%フロアなど12%以上の厚みのフロアを使用の場合は、ベニヤ板などで高さの調整をおこなってください。

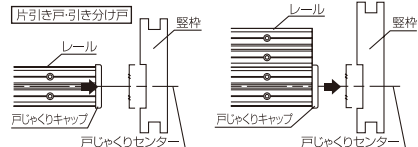
### 床直付けレールの場合

戸じゃくりキャップの取り付け



戸じゃくり部分に接する床直付けレールの端部へ、戸じゃくりキャップを取り付けます。

床直付けレール取り付け位置の確認



片引き、引き違いともに、縦枠の戸じゃくりセンターが床直付けレールのセンターになるように位置決めをします。引き違いの場合など、2本以上の床直付けレールをご使用になるときは戸じゃくりの位置で片方の床直付けレール位置を決め、**その他の床直付けレールがすき間なく並ぶように位置決めしてください。**

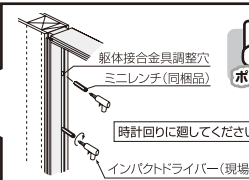
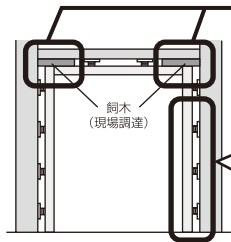
## ④ 枠材の仮固定

※躯体接合金具の数量はシリーズ引き戸種類によって異なります。下記イラストはイメージです。実際の数量とは異なる場合があります。

組み立てた枠材を開口部にセットします。

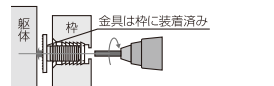
### 注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の銅木(現場調達)を入れる。この位置に銅木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



### 金具で突っ張らせて枠を仮固定する

開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。

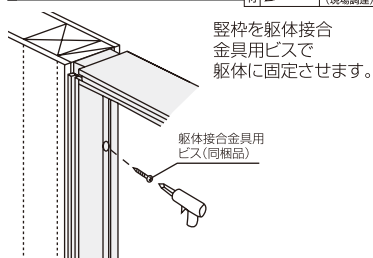


同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んで使用ください。

### 注意

インパクトドライバーのトルクを強くしすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。

## ⑤ 縦枠の本固定



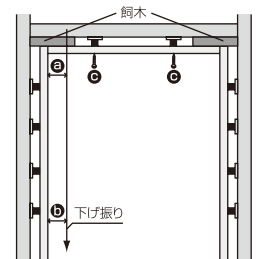
縦枠を躯体接合金具用ビスで躯体に固定させます。

躯体接合金具用ビス(同梱品)

枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。(縦枠→調整→鴨居の順に固定します。)

## ⑥ 建て付け調整ならびに鴨居の本固定

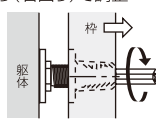
水準器などを使用し、縦枠、鴨居の水平、垂直をよく確認し、縦枠と同様の手順で鴨居を固定してください。



●水準器などを使用し、①=②となるよう調整してください。  
●併せて前後の建りも調整してください。  
●③は建りを調整後、最後に固定してください。

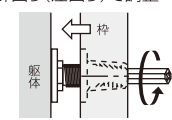
### 枠を内側に寄せる場合

時計回り(右回り)で調整

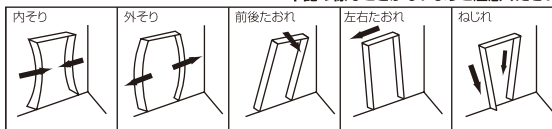


### 枠を外側に出す場合

反時計回り(左回り)で調整



※下記の様なことがないようご注意ください。



引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

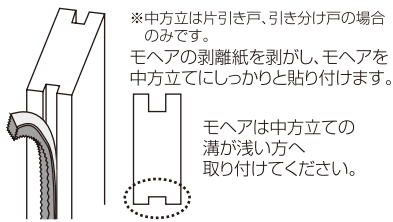
調整枠

片引き戸・引き分け戸・引き違い戸枠

調整枠

固定枠  
155・170  
固定枠  
90・113

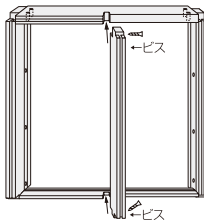
⑦ モヘアの取り付け



※中方立は片引き戸、引き分け戸の場合のみです。  
モヘアの剥離紙を剥がし、モヘアを中方立てにしっかりと貼り付けます。

モヘアは中方立ての溝が浅い方へ取り付けてください。

⑧ 中方立の取り付け



※左図は片引き戸(敷居施工)の場合です。

枠材の本固定後、モヘアを取り付けた方を枠側に向け、中方立を同框の組み立て用ビスで確実に固定してください。

⑨ 小壁の取り付け

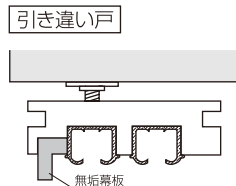
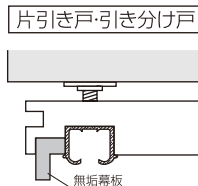
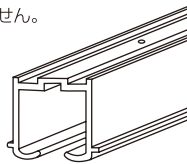
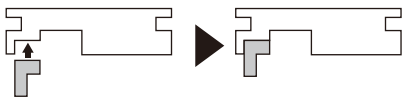
枠組が完了しましたら、小壁を施工してください。  
※小壁施工には引戸側への反りが発生しにくく、軸組とボルトを簡単に施工できる小壁下地材(小壁ちゃん(別売品))を推奨しています。

⑩ 鴨居レールの取り付け

シリーズによってレールの形状が異なります。取り付けを行う前に該当するシリーズをよくご確認いただき下記の手順に従って施工してください。

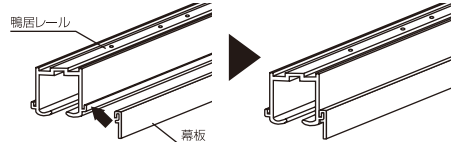
ピノアースの場合

ピノアースの場合は、鴨居レール(アルミレール)に幕板は取り付けません。別途無垢幕板を木工用ボンド(現場調達)とフィニッシュネールを併用で鴨居に取り付けてください。  
※無垢幕板の長さ寸法は鴨居寸法に合わせて現場カットになります。

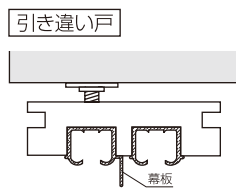
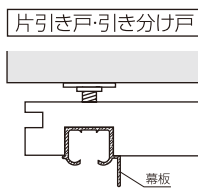


ソフトアートの場合

幕板と鴨居レールを確実に取り付けてください。

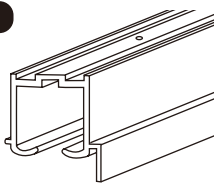


レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。引き違い戸では片方のレールには幕板はつきません。

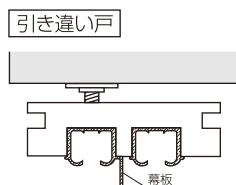
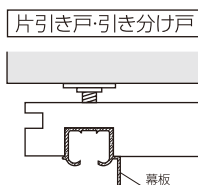


グランステージの場合

幕板付きの鴨居レール(アルミレール)になります。



レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。引き違い戸では片方のレールには幕板はつきません。



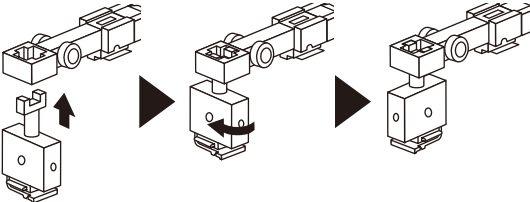
**A** ソフトクローズ機構付の場合と **B** ソフトクローズ機構なしの場合で施工の手順が異なります。

**A** ソフトクローズ機構付の場合

標準仕様

※ソフトクローズ機構なしの場合は **B** に進んでください。

(1) 上部ガイドをソフトクローズの-slider先端の溝にはめ込み左右に90度回して取り付けください。



(2) sliderの挿入

鴨居レールにsliderを挿入してください。sliderはソフトクローズ機構の使用状況により下図のように向かい合わせてレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。

注意

挿入前にsliderの位置を確認してください。

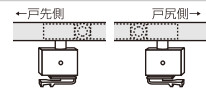


sliderが正しい位置にない場合 指で押す  
sliderを指で押してsliderさせ、正しい位置に設置してください。

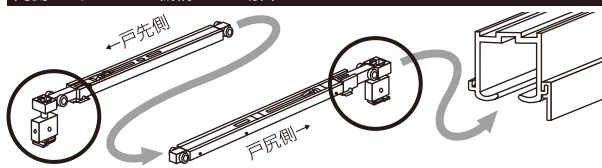
注意

レール挿入後に上部ガイドの向きの変更は出来ませんので確実に取り付けを行ってください。

※切れ込みの先端が戸先・戸尻側に向くように取り付けてください。



両側ソフトクローズ機構ありの場合

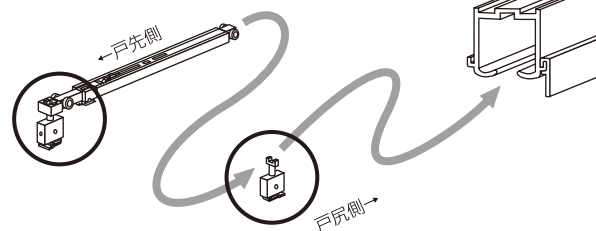


注意

両側ソフトクローズ機構ありの場合、商品寸法によりsliderの種類が異なります。詳しくは別紙詳細をご確認ください。

片側ソフトクローズ機構ありの場合

※戸先側にソフトクローズ用の吊車をもってきてください。



引き戸  
(レールタイプ)

引き戸  
(上吊りタイプ)

連動引き戸

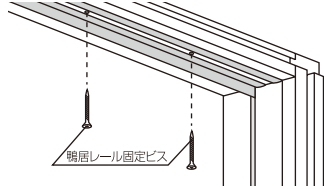
機能引き戸

開閉間仕切り  
収納用建具

アルシヤルル

(3) 鴨居レールの固定

取り付け方向を確認し、鴨居レールを鴨居溝へはめ込み、同梱の取り付けビスで確実に固定してください。



注意

スライダを挿入した状態でレールをかたむけると、スライダーが落下してしまうおそれがありますので、レールを取り付ける際は平行にして取り付けてください。

ビスの種類に注意!

ピノアース・グランステージ

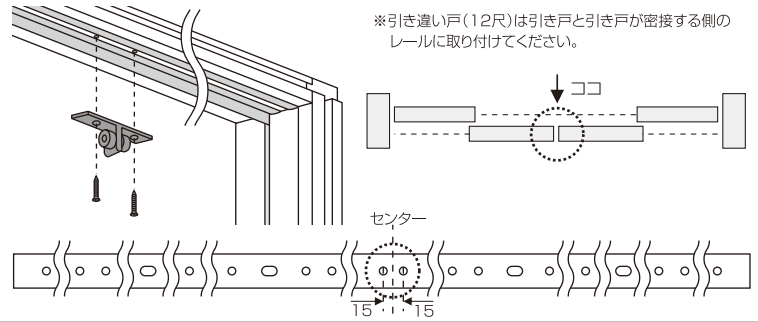


ソフトアート



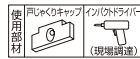
引き分け戸・引き違い戸(12尺)の場合のみ

引き分け戸・引き違い戸(12尺)の場合のみ、レールの中央に引き分けストッパーを取り付けてください。



※引き違い戸(12尺)は引き戸と引き戸が密接する側のレールに取り付けてください。

(4) レール固定後、戸じゃくり部分に戸じゃくりキャップを同梱のビスで取り付けます。



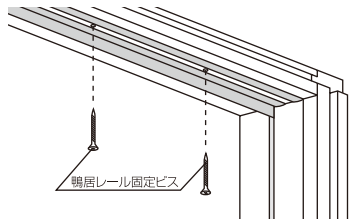
専用ビス (上レール固定と兼用)

両側ソフトクローズ機構ありの場合は上部キャッチャーは使用しません。片引き戸の片側ソフトクローズ機構の場合、ソフトクローズ機構のつかない側には上部キャッチャーを取り付けてください。また、引き分け戸には上部キャッチャーは使用しません。

B ソフトクローズ機構なしの場合

オプション仕様

(1) 取り付け方向を確認し、鴨居レールを鴨居溝へはめ込み、同梱の取り付けビスで確実に固定してください。



ビスの種類に注意!

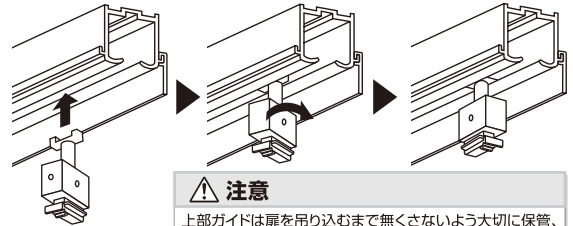
ピノアース・グランステージ



ソフトアート



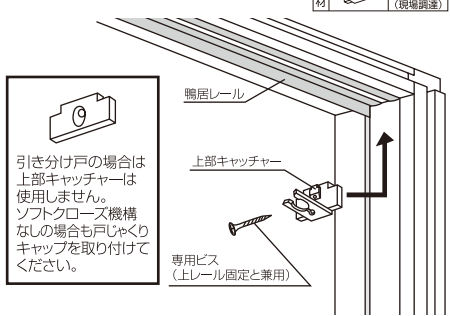
(2) 上部ガイドを鴨居レールの溝にはめ込み左右に90度回して取り付けてください。



注意

上部ガイドは扉を吊り込むまで無くさないよう大切に保管、または確実に鴨居レールに取り付けておいてください。

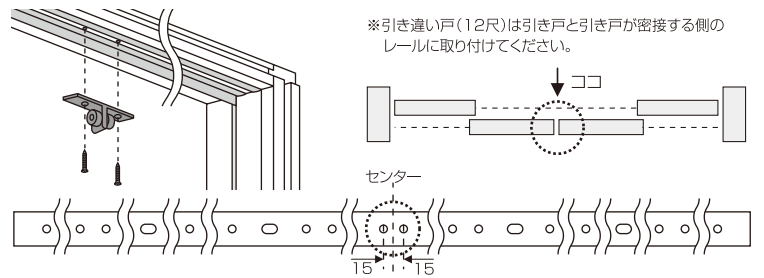
(3) 上部キャッチャーを戸じゃくり部分に同梱のビスで取り付けます。



引き分け戸の場合は上部キャッチャーは使用しません。ソフトクローズ機構なしの場合も戸じゃくりキャップを取り付けてください。

引き分け戸・引き違い戸(12尺)の場合のみ

引き分け戸・引き違い戸(12尺)の場合のみ、レールの中央に引き分けストッパーを取り付けてください。



※引き違い戸(12尺)は引き戸と引き戸が密接する側のレールに取り付けてください。

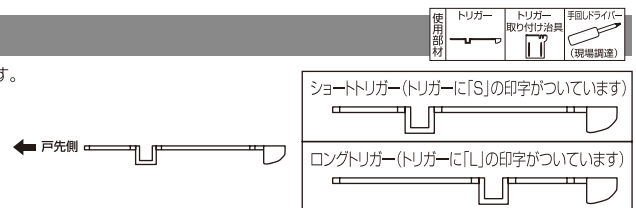
ソフトクローズ機構なしの場合は「⑫敷居or床直付けレールの取り付け」に進んでください。

⑪ ソフトクローズ用トリガーの取り付け

鴨居レールのトリガー取り付け用の下穴にトリガーを同梱の専用ビスで取り付けます。

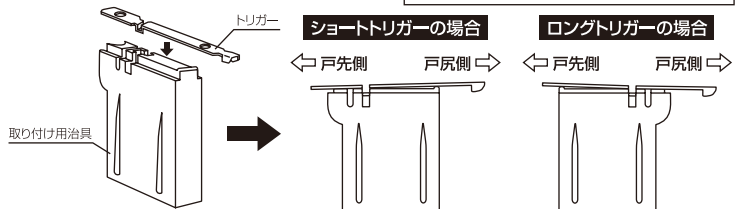
(1) トリガー取り付け方向

トリガーには戸先側と戸尻側の向きがあります。右図を参考に戸先側と戸尻側の向きを間違えないように取り付けてください。また、商品寸法により、トリガーのサイズが異なる場合があります。



(2) 取り付け用治具へのトリガーセット方法

右図を参考にトリガーを取り付け用治具へセットしてください。



※ショートトリガーとロングトリガーで取り付け用治具の向きが変わります。  
※両側ソフトクローズ仕様の場合、上記戸先側と戸尻側が逆になることがあります。